

## 宮城県高齢者人口調査の結果について

### 1 調査の目的

この調査は、県における高齢者人口の動向、在宅のひとり暮らし高齢者数を毎年把握し、各種施策の推進をはじめ、県及び市町村が策定している「高齢者福祉計画」の基礎数値として活用するため、実施しているものである。

### 2 調査の主体 宮城県

### 3 調査の方法 県が各市町村に調査を依頼し、住民基本台帳を基に各市町村で調査した数値を集計。 なお、住民基本台帳法の改正に伴い、平成26年からは外国人を含む数値となっている。

### 4 調査時点 平成26年3月31日現在

### 5 調査結果の概要

#### (1) 高齢者人口

##### ① 県の高齢者人口（65歳以上人口）……………表1

高齢者人口は557,347人となっており、総人口の増加率が0.7%であるのに対し、高齢者人口の伸び率は3.7%増加となっている。

##### ② 県の高齢化率（総人口に占める高齢者人口の割合）……………表2

高齢化率は24.0%で前年と比較して0.7ポイント上昇している。

##### ③ 広域圏別高齢化率の状況……………表3

高齢化率が一番高いのは栗原圏（33.6%）で、次いで気仙沼・本吉圏（32.6%）、登米圏（29.0%）、仙南圏（28.4%）、石巻圏（28.0%）、大崎圏（27.2%）、仙台圏（21.3%）となっている。

##### ④ 市町村別高齢化率の状況……………表4・5

高齢化率が一番高い市町村は七ヶ宿町（44.6%）、次いで女川町（35.3%）、丸森町（35.0%）、山元町（34.2%）、栗原市（33.6%）の順で、10市町が30%を超えている。一方、高齢化率が一番低い市町村は、富谷町（15.7%）で、次いで利府町（17.7%）、名取市（19.9%）、大和町（20.4%）、仙台市（20.7%）の順となっている。また、過疎指定7市町における高齢化率は28.9%で、その他の市町村（22.7%）と比べ高くなっている。

#### (2) 在宅のひとり暮らし高齢者

##### 在宅ひとり暮らし高齢者の状況……………表6

在宅ひとり暮らし高齢者数は94,768人で、65歳以上の人口に占める割合は17.0%となっている。